

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第753号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)

●発行日—令和2年10月1日

●発行所—札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7(4F)

〒060-0002 札幌市中央区

北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—佐藤春光

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

コロナ禍にあっても、知恵と工夫と願いを束ね 引き続き、育成会活動の活性化を！

令和2年度 第2回理事会開催

9月14日(月)、札幌市かでの2・7を会場に標記の会議が開催されました。

協議事項としては、定時総会において確認した『今年度の活動の重点6項目』を踏まえ、次に示す、『全道各地の地区育成会が集中して取り組む3課題』の達成を中心に話し合いがなされました。

どの理事からも、今年度は例年と全く違い、新型コロナウイルス感染症への対応である、マスクの着用をはじめとした種々の感染対策

「ブロック体制」の整備と活動の充実
「いくせいかい カレンダー」の作製と販売
「合理的配慮啓発隊」の結成及び、その活用



を施すことはもちろん、何より「三密」を避けなければならず、従来型の取り組みでは実施が極めて厳しいとの発言が続きました。しかし、一方で、8月9月頃にかけて、少しずつ動きが出てきたと、次のような取り組みが紹介されました。

「しらおい障がい者と手をつなぐ会」は、マスク着用、検温、参加者名簿記入へのお願い、消毒液の準備、会場の出入り口を別々に、適時、室内の換気を行う等々、徹底した感染症予防対策を講じ、自治体より補助金、名義後援を得て、「文化行事」を開催。「岩見沢市手をつなぐ育成会」においては、会場に直接集まる方々と、Zoomによる自宅や事業所からの参加者を同時に対応。ウェブ会議等のシステム活用を図り、いわゆる、ハイブリット型の「親なきあとセミナー」を試行。また、「室蘭市手をつなぐ育成会」は



「自立支援事業」によって「ウポポイ見学」を。札幌市手をつなぐ育成会「も10月からは保護者向けの相談事業「サロン」の再開を予定しているとのこと。

今後の取り組みについても慎重に「ウィズコロナ」新しい生活様式」の定着、実現を図りつつ、同時に各地の実態に照らし、互いの取組みに学びながら、育成会活動の展開をめざそうと多くの理事が発言、熱心な協議がなされました。

報告事項では、まず最初に、定時総会後の三役の動向、諸会議、諸事業の取り組み状況、特に5月、「緊急事態宣言の延長」に対し、他団体と共同して、道や道教委へ要望書を提出した取り組みの経緯や、内容が詳しく報告されました。

次に、「第66回全道大会岩見沢大会」の進捗状況について事務局から報告があり、佐藤理事(空知手をつなぐ育成会連絡協議会・岩見沢市手をつなぐ育成会・会長)からも、補足説明と大会支援の訴えがありました。

最後に、岩見沢大会以後の全道大会について、担当を予定するブロックや、開催地を全体で確認し、すべての議案が原案通り了承されました。

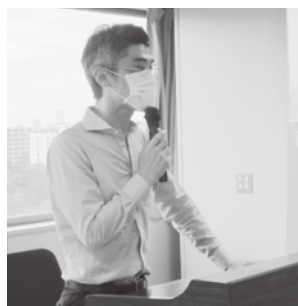


「新型」コロナでも 手をつなぐ」

～育成会活動継続のために～

「第2回 理事会」

に先立ち「理事・監事合同研修会」が開催されました。講師には、本年、(一社)全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事 兼事務局長に選任された「又村あおい氏」をお迎えし、ご講演をいただきました。



自治体職員を辞職し、育成会職員として勤めるに至った自己紹介の後、新型コロナウイルスによって知的障がいのある人の暮らしがどのように変化するのか、5つの「心配! 困った!」を手掛かりにお話は進行了しました。

特に「ご本人や家族が罹患した場合について」神奈川県や、神戸市、東京都杉並区等の先進事例が紹介されました。同時に、自治体に十分な体制が組まれていない場合は「相談支援(計画相談)」を活用し、そうした際の課題を明確にしておくことの重要性が強調されました。

家族の罹患が、一家の経済的な困窮を招く場合も想定され、先般、全育連が会員向けに発売を開始した「手をつなぐ暮らしのおたすけプラン」をはじめ、民間の保険等の検討も現実的な対応ではないかと提起されました。

全育連の取り組みとしては、当事者向けの感染症予防リーフレットや、給付金申請手続きのパンフレット等の作成、育成会ユーザーブック、チャネルの開設、災害等活動支援基金の活用、全国7拠点に衛生用品の備蓄等々、現在までの対策を紹介、今後、全育連は、可能な範囲で、ウェブ会議システムの活用や、研修会のオンライン化も含めて検討をしていることが報告され、講演は終了しました。



コロナに負けるな! 事業所応援キャンペーン

企画: 北海道手をつなぐ育成会 通所事業所連絡協議会

道育成会では新型コロナウイルス禍で生産活動収入が減少した事業所への応援キャンペーンを企画しました。8月号に続き、事業所製品をご案内します。この機会に普段なかなか口にできない全道事業所の製品をお取り寄せされてはいかがでしょうか。

CoKoRo 357 (特非) 静内耕生舎/新ひだか町静内



日高昆布特選箱詰めセット 3,500円(税込) *送料込み(道内)

- 日高みつし昆布(100g) 1袋
- 切り出し昆布(50g) 1袋
- 日高根昆布 一等俵(50g) 1袋
- 細切り昆布(25g) 1袋
- 日高塩昆布(25g)
- 蝦夷の海味
鮭節・日高昆布ふりかけ(25g) 1袋
- 蝦夷の海味
日高昆布ふりかけ(25g) 1袋
- 刻みとろろ昆布(25g) 1袋
- 刻みとろろ昆布(15g) 1袋

【ご注文方法】

①注文される方のお名前 ②注文される方のご住所
③電話番号 ④お届け先 ⑤注文数 を明記の上、
kouseisya@air.ocn.ne.jpまでメールにてご注文を。
なお、育成会や事業所でまとめていただくとありがたいのですが、難しい場合はお電話でご相談下さい。メールでご注文できない場合は、☎0146-49-0509までお電話下さい。

【お支払方法】

ご注文受付後、折り返し払込用紙を送付いたします。料金をお支払いいただきご注文完了となります。(払込手数料はお客様負担でお願いいたします)

【締切】11月30日(月)

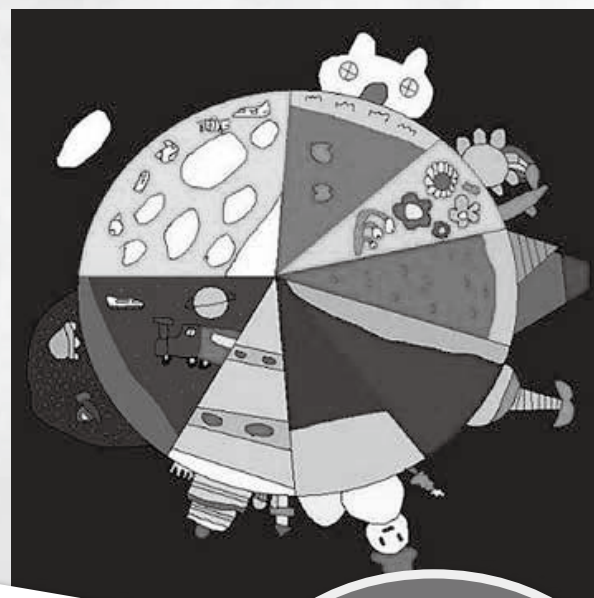
【発送日】ご入金確認後、10日ほどでお届けします

*全国7拠点への衛生用品の 備蓄について

会員の家庭や育成会が運営する事業所において、ご本人やご家族が罹患した場合、公的な支援が実施されるはずですが、防護服、N95マスク等、専門的な衛生用品が届くまでには多少の時間が必要となる場合があります。その間、育成会として備蓄する物品を希望者に配送し、感染防止への支援を行うというシステムです。
詳しくは、道育成会のHPをご覧ください。

2021 北海道手をつなぐ育成会カレンダー

A 壁掛けカレンダー 1000円
B 卓上カレンダー 500円



**発売
予約受付中**

一般社団法人
北海道手をつなぐ育成会
TEL 011-251-0855

裏面の注文書にご記入の上、
FAXか郵送でご注文ください。
団体の方は、各育成会や事業所で
とりまとめてご注文ください。

2021 北海道手をつなぐ育成会カレンダー 注文書

FAX番号 011-251-0804

種 類	単 価	冊 数	金 額
A. 壁掛けカレンダー	1000円		
B. 卓 上カレンダー	500円		
合 計			

☆お届け先をご記入ください

↓↓

ご 住 所	〒 —
お 名 前	
電話番号	() —
所 属	
担当者名	

問い合わせ

北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

電話… 011-251-0855

FAX… 011-251-0804

「親なきあとの安心」 に向けて

知的障害児者・自閉症児者のための「生活サポート総合補償制度」でお世話になっている、(株)ジェイアイシー北海道支店の藤元支店長が事務局にお越しになりました。

コロナ禍におけるサポート協会の活動



について、事務局に寄せられた加入者の声を伝え、交流をさせていただきました。その際、(株)ジェイアイシーでは昨年「親なきあと」に残されたお子様が経済的に困らないようにと、親御さんの想いをサポートする生命保険信託『未来あんしんサポート』を販売されているとご紹介がありました。

育成会会員にも大変好評で、「これで、長年心配し続けていた親なきあとも少し安心できる。」との声が寄せられているとのこと。しかし、せっかくの制度なのですが、いかにせん、親御さんが高齢であったり、持病があったりと、残念ながら加入をあきらめざるを得ない人たちも多く、何とか自分達も入れるようにして欲しいとの強い要望がなされ、こ

の度、高齢や持病で検討を諦めていた方々にも対応できる新商品が開発されたそうです。道サポート協会としては、ジェイアイシーの担当者にお願ひし、会員向けに随時、研修会を開催していきたいところです。しかし、コロナ禍にあることから、当然「三密」を避ける取り組みが求められ、従来の形態での開催では、参加者の健康不安を招きかねません。そこで、オンラインTV会議などのシステムを活用した取り組みが適切と判断しています。先日、9月4日、岩見沢の育成会では、オンラインTV会議システム「Zoom」を活用し、「親なきあとセミナー」（講師 岡田光次郎氏・社会保険労務士）が開催され、大変好評でした。今後、道サポート協会でも、「Zoom説明会」を、ジェイアイシーにご依頼したいと考えています。

*この件のお問い合わせ

(株)ジェイアイシー北海道支店へ

☎011-221-7009

(0120-5800-503)

LINE公式アカウントを取得

2020年6月より、道内育成会主催で行

われるセミナーのお知らせや、全国育成会の動向、団体保険の新しい情報等々をこまめにアップしたことにより、閲覧数が前月より増え、また閲覧する頻度においても、間隔の狭まりが見受けられました。

そこで、より一層、身近に情報を得られる手段として、この度、道育成会のLINE公式アカウントを取得しました。

こちらにご登録していただきますと、LINEにて北海道手をつなぐ育成会HPの進捗情報を随時お知らせすることが出来ます。

ホームページのトップにあるQRコード画像は、新しく更新しておりますので、こちらから登録いただくか、『情報発信』に詳しい登録の手順を記載しましたので、そちらをご覧ください登録をお願い致します。

北海道育成会のライン

QRコードです。

登録をお待ちしています！



今後の予定

10月30日 道育成会主催

10月31日 「特別研修会」（新ひだか町）
通所事業所連絡協議会主催

11月16日 「魅力ある事業所づくり研修会」
ピアカウンセリングパネル展

11月29日 全道大会岩見沢大会本人大会
第1回実行委員会

11月29日 全道大会岩見沢大会本人大会
第1回実行委員会

11月29日 全道大会岩見沢大会本人大会
第1回実行委員会

11月29日 全道大会岩見沢大会本人大会
第1回実行委員会

知的障がい児者・自閉症児者の 生活サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
 - 就労に関する相談支援
 - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約140,000人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事者事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店

〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目8-2
5Rビル4F

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F

TEL: 011-204-7510

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償 ※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事者事故対応費用補償 ※プランによって補償します

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階
北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2020年1月現在の内容です。(D-004359 2021-03)

知的障がい・
発達障がい、
ダウン症、
てんかんの有る方、
ご家族に

病気やケガが絶えない…
成人病や生活習慣病に備えたい…
他人の物を壊してしまった…
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある…



このようなお困り事に
心当たりがある方に…

障がいのある方とご家族へ



ぜんちの

あんしん保険

少額短期健康総合保険(無告知型) 2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ



ぜんちの

こども傷害保険

権利保護補償付傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート



弁護士が
全面的に
サポート

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5九段北325ビル4階

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」を
よくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-T06633】

0120-322-150

平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く

URL: http://www.z-kyosai.com/

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階

TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の
目的です。

私たちは、『経営』と『志』の統一を目指しています。

体力のある事業所も体力のない事業所も助け合います。

あなたの事業所の入会を待っています。

北海道手をつなぐ育成会 通所事業所連絡協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7(4F)

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

社会福祉法人 萌木の会 セキレイの里(生活介護・定員20名)

〒099-0876 北見市富里223番地1

電話(0157)33-2826 / FAX(0157)33-2833

作られている製品や事業の紹介

- ・ウエス各種
- ・ドライアレンジ製品
- ・縫製品(エプロン・座布団等)
- ・しめ飾り
- ・市内公園管理事業
- ・敬老会贈呈用品製作
- ・草刈り請負事業
- ・園床製造作業

